

やんばるを守るためにできること

やんばるの生き物への配慮

やんばるは野生動物の楽園であるだけでなく、この地域に何世代にもわたって住んでいる人々の居住地です。多くの観光スポットは、自宅や職場、礼拝の場所の近くにあります。住民のプライバシーを尊重してください。危険な速度で運転したり、私有地に駐車したりしないでください。沖縄の信仰の場所は、多くの場合訪れる人が気付きにくい簡素で質素な建物や自然のスポットです。地域の慣習について不明な点がある場合は、質問することをお勧めします。

- 村の住居周辺では住人に配慮してください。
- 人物や活動を撮影する前に許可を求めてください。
- 石や壺などの歴史的遺物は動かさないでください。
- 礼拝の場を尊重してください。

森林とそこに棲む野生生物に敬意を示す

やんばるの環境は壊れやすいため、慎重に扱わなければなりません。特定の地域が国立公園として指定され、多くの希少種や絶滅危惧種が密猟や採取から法律によって保護されています。整備された道が少ないため、やんばるの動植物についての知識を提供し、地域の慣習も

説明できるガイドを雇うことをおすすめします。また、これにより事故の危険性や、発疹を引き起こす植物やハブなどの危険な動物との遭遇リスクを減らすことができます。

- いかなる動植物にも手を触れないでください。
- 明るい光や大きな音で動物を驚かせないようにしてください。
- 侵入種の侵入を避けるために、靴や衣服をチェックしてください。
- 小さな生き物を含め、動物を轢かないように注意して運転してください。
- ゴミは持ち帰ってください。
- 森に入る前にトイレを済ませてください。
- キャンプ場など許可された地域以外で火を焚かないでください。

やんばるの体験をさらに充実させるためのその他のヒント

- 適切な服装を着用する：丈夫なハイキングシューズ（サンダルは不可）、長袖シャツ、長ズボン、帽子を着用してください。
- 水分と食料の補給を怠らない：特に夏場は、熱中症や脱水症状を防ぐために、水と軽食を携帯してください。
- 悪天候に備える：雨が頻繁に降るため、必ず雨具を持参しましょう。
- 計画を共有する：ガイドと一緒に散策しない場合は、予定のルートと目的地を誰かに知ら

せておいてください。